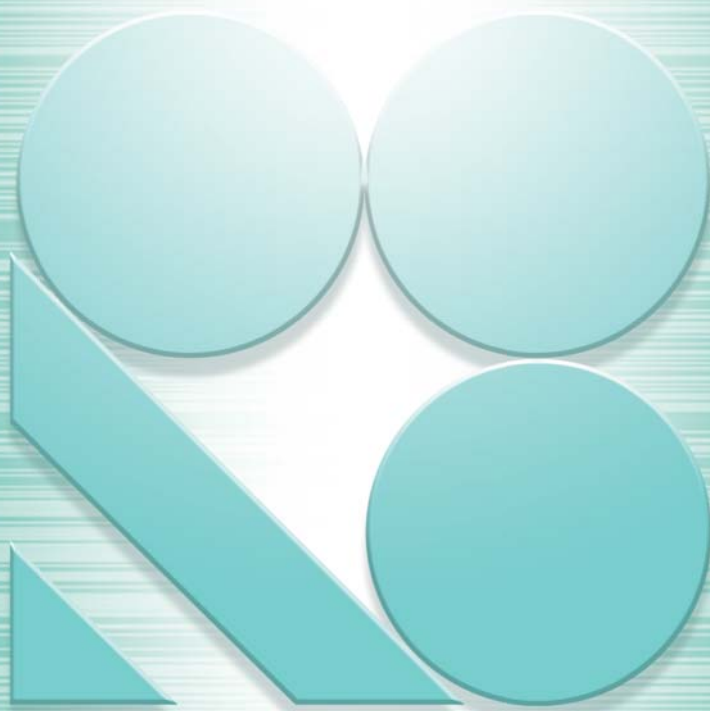


ディスクロージャーニュース

2012.9

地域のみなさまとともに



くらし、もっとイキイキ

両備信用組合

ごあいさつ



平素より、両備信用組合に格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

本年上期の当組合の経営内容等をお伝えし、皆様のご理解を一層深めていただけるよう、「ディスクロージャーニュース2012.9 地域のみなさまとともに」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

本年上期の地域経済は、少子高齢化・生産年齢人口の減少等やデフレ及びグローバル化の一層の深化などの構造的な問題などから、先行きの不透明感がますます強まっております。

こうした状況の下、中小企業経営者のパートナーとして経営環境の変化に対応するため、お取引先のビジネスモデルの見直し、技術力・営業力等の一層の向上について経営コンサルタント等の専門家と連携してアドバイスに努める態勢を整備したところであり、今後はその品質を高めてまいる所存でございます。

また、ご家庭のマイホーム・教育・マイカー等の生活環境を向上させるご融資等についても、フィナンシャル・プランナー資格をもつ職員が、お客様の要望に添うよう親切・丁寧なご相談に努めており、お気軽にご相談いただきたくお願い申し上げます。

当組合は、地域の中小企業のご繁栄とご家庭の生活の質の向上に役立つことを事業価値とし、役職員全員で取り組んで参りますのでご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

理事長 **安原秀治**

《国際協同組合年》

国連は、2012年を「国際協同組合年」とし、**信用組合**等の協同組織が地域の仕事の創出、生活の安定に貢献していることが国際的に認められました。

経営理念

- ・組合は、豊かな暮らしづくりに奉仕し、地元住民と共存共栄する。
- ・役職員は、郷土発展のために働き、その使命に自信と誇りを持つ。
- ・経営は、健全経営で組合員の付託にこたえ、職員に働き甲斐を与える。

経営信条

- ・「感謝」私達はお客様に常に感謝し、日々の業務を通じて奉仕いたします。
- ・「正直」私達は法令及びルールを遵守し、社会規範に反しない正直な業務を行ってまいります。
- ・「創意」私達は環境の変化に対応できる、創意と工夫を行ってまいります。

両備信用組合の概要

設 立：昭和27年4月

出 資 金：932百万円

組 合 員 数：23,099名

店 舗 数：15店舗

常勤役職員数：160名

営業地域

府中市、福山市（内海町・沼隈町は除く）、三次市（作木町・君田町・布野町は除く）、庄原市（東城町・西城町・比和町・高野町・口和町は除く）、三原市大和町・久井町、尾道市御調町、東広島市豊栄町、世羅郡、神石郡

平成24年9月30日現在

目 次

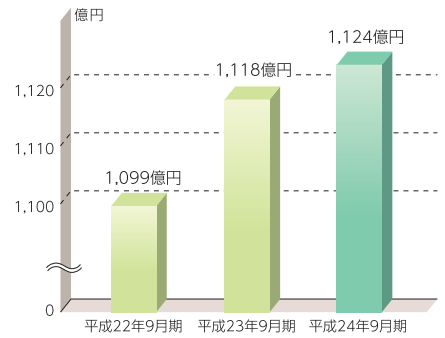
ごあいさつ	1
業績ハイライト	
預金の推移・貸出金の推移	2
不良債権比率の推移・自己資本比率の推移	3
中小企業等金融円滑化の取組み進捗状況	4
主要な経営指標の推移	5
地域貢献活動	6

業績ハイライト

預金の推移

残高は、前年同月比6億円増加しました。

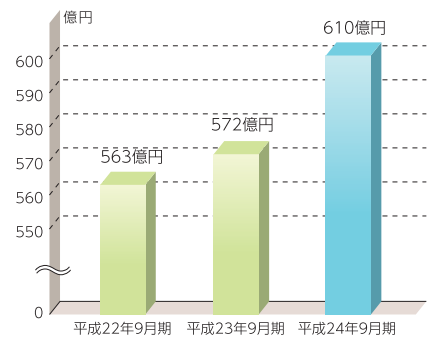
預金は、子育て家族を応援する「子育て支援定期積金」、夏・冬の「定期預金キャンペーン」の継続実施に加え、「定期預金 感謝」が好評をいただいたことにより、前年同月比6億円増加し1,124億円となりました。個人のお客様を中心に流動性・定期性預金ともに増加しました。



貸出金の推移

貸出金残高は、前年同月比38億円増加しました。

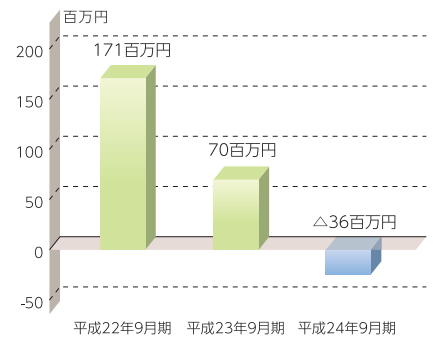
貸出金は、中小企業等の金融円滑化を取組む中での支援融資や、個人ローン・住宅ローン・保証協会保証付融資等の積極的な推進により、事業所・個人融資先数の増強に努めた結果、残高38億円増加いたしました。



当期純利益の推移

増収、減益となりました。

当期純利益は、融資先・融資残高の増加から増収となりましたが、景気後退などにより今期は、貸倒引当金を230百万円積み増しました。仮決算では36百万円の損失となりましたが、本決算においては当期純利益約60百万円を見込んでいます。



府中市 三郎の滝

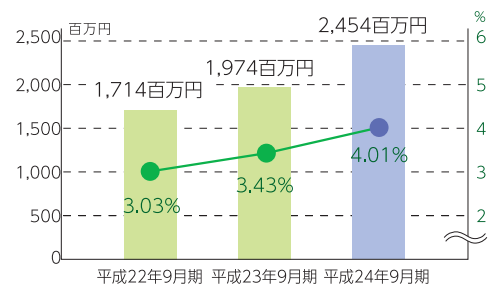
不良債権比率の推移

不良債権比率は4.01%と資産の健全性を確保しております。

景気の低迷などによる大口先の破綻により、不良債権額は前年同月比より480百万円増加し、2,454百万円となり不良債権比率は4.01%となりました。

リョーシンは、厳しい状況下においても前向きに事業に取り組む経営者様の悩みや課題を共有し、解決することで、業況改善のお手伝いをいたします。今後も、幅広い金融支援に取り組んでまいります。

【不良債権総額、不良債権比率】



金融再生法開示債権の状況

不良債権は、しっかりと引当金などでカバーされています。

不良債権額2,454百万円のうち、80.31%が、担保・保証、貸倒引当金により保全されています。

残りの約19.69%にあたる483百万円は、自己資本によりカバーしています。

(単位:百万円)

区分	年度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (C) / (A) - (B)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	平成24年9月期	1,046	428	617	1,046	100.00%	100.00%
	平成23年9月期	686	325	361	686	100.00%	100.00%
危険債権	平成24年9月期	828	497	96	594	71.74%	29.23%
	平成23年9月期	358	273	34	308	85.90%	40.47%
要管理債権	平成24年9月期	579	315	14	330	57.03%	5.55%
	平成23年9月期	928	441	77	518	55.86%	15.89%
不良債権計	平成24年9月期	2,454	1,241	729	1,971	80.31%	60.15%
	平成23年9月期	1,974	1,040	473	1,513	76.67%	50.67%
正常債権	平成24年9月期	58,744					
	平成23年9月期	55,423					
合計	平成24年9月期	61,198					
	平成23年9月期	57,397					

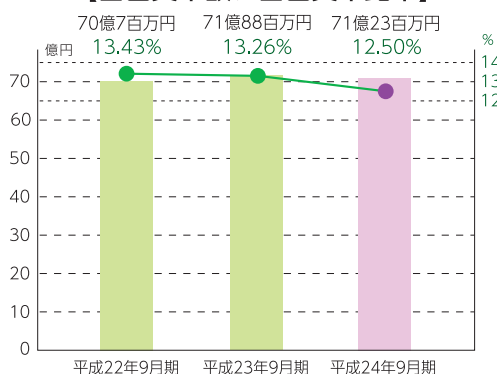
自己資本比率の推移

自己資本比率は12.50%となり、リスクに対し高い自己資本額を保持しております。

平成24年9月期の自己資本額は、71億円となり、貸出金等の残高増加などによるリスクアセットの増加から自己資本比率は、前年同月比0.76ポイント低下し12.50%となりました。

金融機関の健全性の指標である自己資本比率は、最低所要自己資本比率4%基準を大きく上回り、金融機関としての経営の健全性は十分に確保しております。

【自己資本額、自己資本比率】



【自己資本比率の内訳】

(単位:百万円)

項目	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
【自己資本】			
出資金	902	919	932
利益準備金	484	534	584
特別積立金	5,150	5,350	5,400
次期繰越金	271	171	82
〔基本的項目〕計(A)	6,808	6,976	6,999
一般貸倒引当金	198	211	123
〔補完的項目〕計(B)	198	211	123
自己資本総額(C) = (A) + (B)	7,007	7,188	7,123
〔控除項目〕計(D)	—	—	0
自己資本額(E) = (C) - (D)	7,007	7,188	7,123
【リスク・アセット等】			
資産(オン・バランス)項目	48,319	50,409	53,094
オフ・バランス取引等項目	142	142	110
オペレーショナルリスク相当額を8%で除して得た額	3,690	3,630	3,741
リスク・アセット等計(F)	52,153	54,181	56,946
Tier1比率(A) ÷ (F)	13.05%	12.87%	12.29%
自己資本比率(E) ÷ (F)	13.43%	13.26%	12.50%

中小企業等金融円滑化の取組み進捗状況

地域の中小企業者等の悩みを一緒に考え、問題の解決に努めていくため、中小企業者等金融円滑化基本方針を定め適切かつ積極的な金融仲入機能を発揮することで、地域経済の活性化に貢献しております。

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の取組み

<p>■ 事業者カードローン『絆』 (当組合独自の融資制度) 急な事業資金不足に対応します。</p>	<p>平成24年9月末 (極度枠) 183件 460百万円</p>
<p>■ 経営基盤安定化資金 (当組合独自の融資制度) 信用保証協会の保証が得られない場合においても、長期的なお取引のなかから当組合独自の審査で、無担保でご融資いたします。</p>	<p>平成24年9月末残高 109件 362百万円</p>
<p>■ 金融円滑化資金 (当組合独自の融資制度) 既往の借入金をまとめることで、月々の返済額が軽減されます。</p>	<p>平成24年9月末残高 37件 1,219百万円</p>

中小企業支援ネットワーク強化学業(中国経済産業局事業)参加

地域金融機関としての金融機能を発揮することを目的として、金融円滑化の取組みや経営再生等の問題解決を図るため、中小企業支援ネットワーク強化学業に参加いたしました。

今年度、中小企業の経営課題等の解決を図るため、専門家の派遣による課題解決に向けた事業支援を行っています。

参加企業：15社

金融円滑化法に関する取組み

(平成21年12月4日から平成24年9月末までの累計)

【ご融資先が中小企業経営者の方の場合】

(単位：百万円・件)

	平成23年9月末		平成24年9月末	
	件	金額	件	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	670	7,993	1,006	11,847
うち、実行に係る貸付債権の額	640	7,297	959	10,950
うち、謝絶に係る貸付債権の額	6	186	16	270
うち、審査中の貸付債権の額	7	55	11	143
うち、取下げに係る貸付債権の額	17	454	20	484
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち実行に係る貸付債権の額	238	934	363	1,453
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち謝絶に係る貸付債権の額	1	4	4	9

【ご融資先が住宅資金の方の場合】

(単位：百万円・件)

	平成23年9月末		平成24年9月末	
	件	金額	件	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	42	580	55	767
うち、実行に係る貸付債権の額	33	465	46	633
うち、謝絶に係る貸付債権の額	3	59	3	59
うち、審査中の貸付債権の額	3	34	0	0
うち、取下げに係る貸付債権の額	3	20	6	74

業績ハイライト

主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

区 分	平成23年9月期	平成24年9月期
経 常 収 益	1,083	1,163
業 務 純 益	108	209
コ ア 業 務 純 益	143	213
経 常 利 益	64	▲ 47
当 期 (中 間) 純 利 益	70	▲ 36
預 金 積 金 残 高	111,852	112,461
貸 出 金 残 高	57,289	61,065
有 価 証 券 残 高	21,386	25,279
総 資 産 額	120,385	120,216
純 資 産 額	6,920	6,976
自 己 資 本 比 率	13.26%	12.50%
出 資 金	919	932
組 合 員 数	22,987名	23,099名
常 勤 役 職 員 数	159名	160名

【貸借対照表】

(単位：百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成23年9月期	平成24年9月期		平成23年9月期	平成24年9月期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
現 金	1,162	1,173	預 金 積 金	111,852	112,461
預 け 金	39,046	31,477	借 用 金	730	—
有 価 証 券	21,386	25,279	そ の 他 負 債	494	441
貸 出 金	57,289	61,065	賞 与 引 当 金	98	76
そ の 他 資 産	670	684	退 職 給 付 引 当 金	162	164
有 形 固 定 資 産	916	886	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	44	21
無 形 固 定 資 産	164	138	そ の 他 の 引 当 金	17	28
繰 延 税 金 資 産	291	303	債 務 保 証	64	46
債 務 保 証 見 返	64	46	負 債 の 部 合 計	113,464	113,239
貸 倒 引 当 金	▲ 607	▲ 837	(純 資 産 の 部)		
(うち個別貸倒引当金)	(▲395)	(▲714)	出 資 金	919	932
			利 益 剰 余 金	6,056	6,067
			組 合 員 勘 定 合 計	6,976	6,999
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	▲ 55	▲ 22
資 産 の 部 合 計	120,385	120,216	純 資 産 の 部 合 計	6,920	6,976
			負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	120,385	120,216

【損益計算書】

(単位：百万円)

科 目	平成23年9月期	平成24年9月期	科 目	平成23年9月期	平成24年9月期
経 常 収 益	1,083	1,163	経 常 利 益	64	▲ 47
資 金 運 用 収 益	1,004	990	特 別 利 益	45	—
(うち貸出金利息)	(724)	(728)	特 別 損 失	1	0
役 務 取 引 等 収 益	66	75	税 引 前 当 期 (中 間) 純 利 益	108	▲ 47
そ の 他 業 務 収 益	4	29	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	7	33
そ の 他 経 常 収 益	8	68	法 人 税 還 付 金	—	—
経 常 費 用	1,019	1,211	法 人 税 等 調 整 額	30	▲ 44
資 金 調 達 費 用	70	54	当 期 (中 間) 純 利 益	70	▲ 36
(うち預金利息)	(69)	(54)			
役 務 取 引 等 費 用	60	63			
そ の 他 業 務 費 用	35	29			
経 費	800	738			
そ の 他 経 常 費 用	52	325			

地域貢献活動

地域に対する当組合の姿勢

当組合は、協同組織金融機関としての使命を発揮し、地域の活性化とお取引先の繁栄に繋がる地域貢献活動に取り組んでおります。

ご融資を通じた活動

地域の皆様からお預かりした預金を、地域の事業所や個人の方にご融資することで、事業経営者の事業繁栄や生活者の生活の質の向上に、お役に立っています。

事業経営者、会社員等、地域の皆様の融資ニーズに対応した各種融資商品をご用意しております。

■ 商工会議所会員サポートローン

商工会議所会員様を対象に、ご利用しやすい事業者ローンを取扱いしております。

■ 無担保スピード保証融資

広島県、広島県信用保証協会と提携した無担保融資を取扱いしております。

■ リョーシン経営塾

経営コンサルタント(株)タナベ経営と提携し、会員皆様の経営力強化・効率化等に役立つセミナーを実施しています。また、個別相談も受付けておりますので、何なりとご相談ください。

■ 経営改善支援計画の提案およびフォローアップ支援

経営改善に向けた計画書を策定するソフトを導入し、事業資産（人、物、金、情報等）の最適な配分に基づく事業活動の選択と集中等で黒字転換を図るお手伝いをしています。

また、以下の専門家と連携し、お取引先の経営課題等の改善に向けた取組みを実施しています。

◎広島県商工会連合会 ◎各商工会議所 ◎中小企業診断士協会広島支部 ◎TKC全国会

■ 事業分析の提供

事業分析から、問題点や弱点の改善に向けて事業の効率性、特化などを検討し、事業強化に繋がるお手伝いをしています。

■ しんくみネット

商品・技術を求める企業向けに、提携先機関等を通じて斡旋のお手伝いをしています。

■ ライフプランの提供

住宅購入、お子様の進学等を計画されておられるお客様に、当組合のFP資格者が将来のしあわせ計画を提供しています。

ボランティア活動

公共の場の美化を目的に、今年も三郎の滝、JR福塩線の駅構内など16か所の清掃を当組合役職員で行いました。

地域行事に参画

地域社会の一員として、地域のつながりや活性化を高める地域行事に積極的に参画しています。

●府中ドレミファフェスティバル

職場体験学習

今年も職場体験学習として、学生・生徒さんを受け入れ、仕事と社会のつながりについて勉強されました。

- 福山平成大学 1名
- 安田女子大学 2名
- 府中市立府中中学校 3名
- 府中市立上下中学校 2名
- 福山市立駅家南中学校 2名



店舗一覧表 (事務所の名称・所在地)

本部	〒726-8609 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2228	FAX (0847)45-2784
★本店営業部	〒726-8609 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2229	FAX (0847)45-2677
●府中天満屋	府中天満屋 (店舗外ATM)		
★甲山支店	〒722-1112 世羅郡世羅町大字本郷25番地の1	TEL (0847)22-1144	FAX (0847)22-1125
★上下支店	〒729-3431 府中市上下町上下1057番地5	TEL (0847)62-2200	FAX (0847)62-2202
●★駅家支店	〒720-1132 福山市駅家町大字倉光19番地1	TEL (084)976-2323	FAX (084)976-3501
府中町支店	〒726-0005 府中市府中町140番地の3	TEL (0847)41-2311	FAX (0847)41-2310
久井支店	〒722-1304 三原市久井町江木1162番地の12	TEL (0847)32-6033	FAX (0847)32-6075
小国支店	〒722-1701 世羅郡世羅町大字小国3393番地	TEL (0847)37-2131	FAX (0847)37-2132
吉舎支店	〒729-4211 三次市吉舎町吉舎197番地3	TEL (0824)43-2184	FAX (0824)43-2538
金丸支店	〒729-3111 福山市新市町大字金丸419番地1	TEL (0847)57-8121	FAX (0847)57-8122
三和支店	〒720-1522 神石郡神石高原町小島2156番地1	TEL (0847)85-2319	FAX (0847)85-3470
福山支店	〒720-0031 福山市三吉町4丁目3番11号	TEL (084)925-5850	FAX (084)925-5891
福山東支店	〒721-0907 福山市春日町6丁目1番25号	TEL (084)943-2288	FAX (084)943-2287
●★神辺支店	〒720-2106 福山市神辺町字十九軒屋77番地1	TEL (084)963-4700	FAX (084)963-4709
★新市支店	〒729-3101 福山市新市町大字戸手604番地3	TEL (0847)51-5333	FAX (0847)51-5334
府中東支店	〒726-0012 府中市中須町729番地の5	TEL (0847)51-8686	FAX (0847)51-8071

★印のATMの稼働時間は、午前8:45～午後7:00です。

★印の無いATMの稼働時間は、午前8:45～午後6:00です。

●印のATMは土・日・祝祭日 午前9:00～午後7:00まで稼働

(但し、府中天満屋 (店外ATM) は、午前9:30～午後7:00)

ATMではキャッシュカードによる暗証番号の変更・利用限度額の変更ができます。

ATMのご案内

※当組合のキャッシュカードは、国内ほぼすべてのATMで出金できます。

なお、当組合以外のATMをご利用された場合の手数料は、「キャッシュバック制度 (手数料返金)」により実質無料でご利用できます。(注)一部有料になる場合があります。

○入金は、セブン銀行、ゆうちょ銀行、ほか一部のATMでご利用ができます。

○預金通帳の付込みは、当組合ATMのみとなります。

キャッシュバック制度の概要

①すべてのお客様

他金融機関ATM利用手数料をご返金いたします。

②当組合の「組合員」または「給与振込をご利用」のお客様

①に加え時間外利用手数料をご返金いたします。

※ご返金の上限は、1ヶ月当り上記①と②の合計で最大1,050円までとなります。

なお、1,050円を超えた場合には、お客様のご負担となります。

もっと便利に!

キャッシュカードに加え、お手続きにより「**預金通帳**」でも
当組合のATMで出金ができます。

ご希望のお客様は、「預金通帳」、「お届印」および「ご本人確認書類」を店頭にご持参のうえ、お申し込みください。詳しくは、店頭窓口までお気軽にお尋ねください。

※お手続きされる方は、ご本人様のみとなります。

●詳しくは、店頭窓口までお気軽にお尋ねください。

◆対象のお客様

個人の方のみ

◆お取扱可能な預金の種類

キャッシュカード発行済みの預金口座
〔普通預金〕・〔貯蓄預金〕



両備信用組合

〒726-8609 広島県府中市元町462番地の10

TEL (0847)45-2228

FAX (0847)45-2784

<http://www.ryobishinkumi.co.jp>